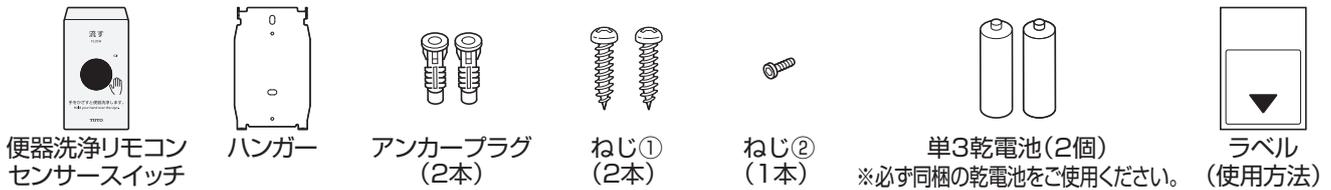


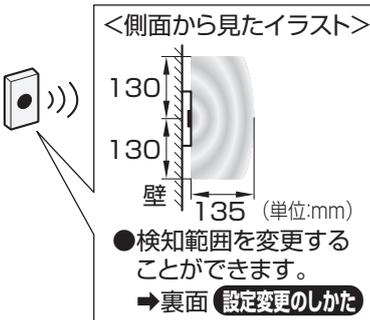
# 便器洗浄リモコン取付説明書

## 同梱部品



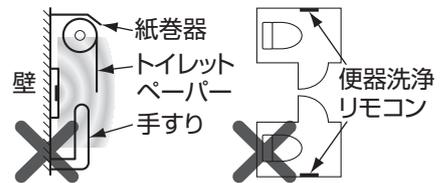
## 取り付け前のご注意

センサーの検知範囲



1. 下記の場合を避けて、リモコンを取り付けてください。  
リモコンが誤作動する原因になります。

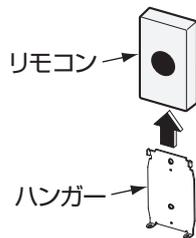
- センサーの検知範囲内に障害物がある
- 入退室などの際に、センサーの検知範囲内を通る可能性がある
- センサー・機器同士が向かい合っている
- 直射日光が当たる
- リモコン正面に鏡やステンレスなど反射しやすいものがある



2. センサー部にキズを付けないようにしてください。

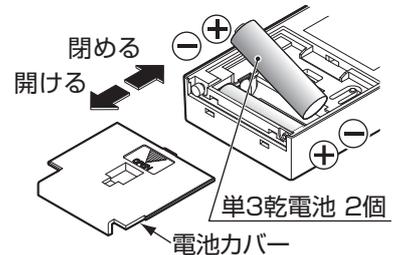
## 取付方法

リモコンをすでに  
取り付けている場合のみ  
リモコンとハンガー  
を取りはずす



① リモコン裏面の電池カバーを開け、  
単3乾電池2個を正しく入れる

※電池カバーははずした状態  
にしておいてください。



② 組み合わせ設定をする **必ず実施!**

便器洗浄リモコンとウォシュレットの組み合わせ設定が必要です。  
(設定しないと、リモコンで便器洗浄できません。)

## 組み合わせ設定 1台ずつ行ってください。

① 着座スイッチの位置を確認する

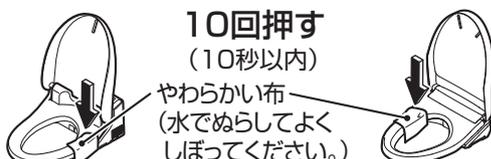
- ・便座の両側を手で押して「カチッ」と音がする方が着座スイッチです。
- やわらかい布 (水でぬらしてよくしぼってください。)



② ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む  
(すでに差し込まれている場合は、一度電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

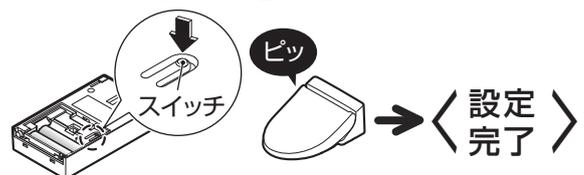
③ 着座スイッチを手で10秒以内に10回押す。

⇒設定モードに入る



(着座スイッチが「右側」の場合) (着座スイッチが「左側」の場合)

④ リモコン裏面のスイッチを押す  
⇒「ピッ」という電子音が鳴ります。



⑤ 電池カバーを閉める

### 注意

<設定モード>に入ってから約2分以内に設定を行ってください。  
(手順④で電子音が鳴らない場合は、再度手順②からやり直してください。)

### ③リモコンの取付位置を決める

**左側の場合**

便器洗浄リモコンハンガーとウォシュレットリモコンハンガーの高さをそろえる

便器洗浄リモコンハンガー ウォシュレットリモコンハンガー

**右側の場合**

便器洗浄リモコンハンガー下部中央とウォシュレットリモコンハンガー下部の高さをそろえる

下部中央

便器洗浄リモコンハンガー ウォシュレットリモコンハンガー

**ウォシュレットリモコン付の場合**

便器洗浄リモコン

便座先端

ウォシュレットリモコン (取付方法はウォシュレットの施工説明書をご確認ください。)

**ウォシュレットリモコンなしの場合**

便器洗浄リモコン

便座先端

(単位: mm)

///...取付位置の目安  
■...使いやすい位置の目安

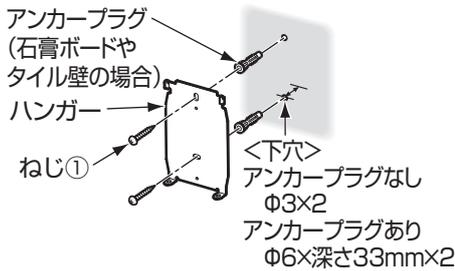
**作動の確認**

センサーから約5cm以内に約2秒手をかざし、便器洗浄を行うことを確認する  
<作動しない場合>

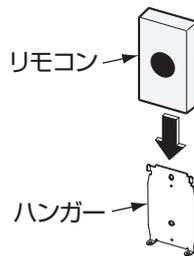
- 便器洗浄リモコンとウォシュレットの組み合わせ設定が必要です。

→ 表面 **組み合わせ設定** 参照

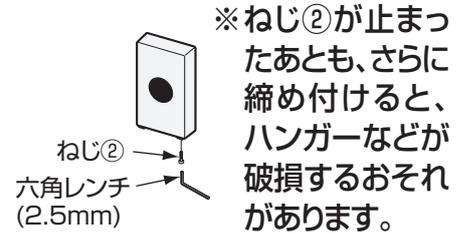
### ④ハンガーをねじ①で壁に取り付ける



### ⑤リモコンをハンガーに取り付ける



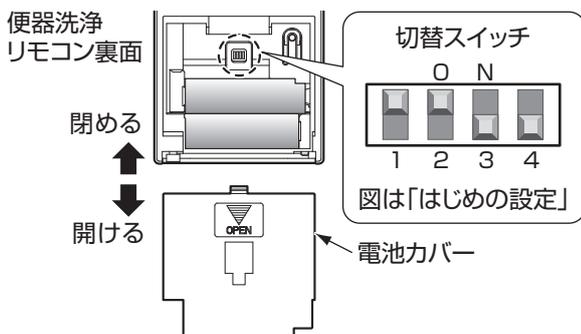
### ⑥ハンガーとリモコンをねじ②で固定する



●人や障害物をセンサーが検知して、意図せず便器洗浄することがあります。下記手順でセンサーの設定を変更すると、改善されることがあります。

### 設定変更のしかた

#### ① 便器洗浄リモコン裏面の電池カバーを開ける



#### ② <検知距離の設定>

検知範囲を狭めます。



※上記の設定後、状況が改善されない場合のみ次の設定を行ってください。

#### <手かざし時間の切替方法>

検知するまでの時間を長くします。



#### ③ 便器洗浄リモコン裏面の電池カバーを閉める

●ラベル(使用方法)は、お客様に確認を行い、貼り付けてください。